

2021 年度（第 1 回）司法支援建築会議運営委員会 議事録

（記録：事務局）

日 時：2021年6月21日（月）14:00～15:15

場 所：建築学会会議室およびオンライン

出席者：委員長 緑川光正

委 員 有馬 賢、井上勝夫、上谷宏二、宇於崎勝也、大森文彦、奥山信一
小野徹郎、加藤信介、荻谷邦彦、橋本真一、早川光敬
羽山広文、吉野 博、鈴木計夫

（敬称略）

提出資料

- 資料1 運営委員会議事録（案）（2月24日）
- 資料2 第19回建築関係訴訟委員会・第25回建築関係訴訟委員会分科会議事要旨
- 資料3 判決書の写しの貸与について（依頼）
- 資料4-5 2021年司法支援建築会議全体会議シンポジウムの実施報告
（同時開催：第10回司法支援建築会議建築紛争フォーラム）
「住宅の建築紛争事例に見る専門家の説明責任」
- 資料6 司法支援建築会議会報（20号）編集企画書
- 資料7-10 2020年度支部活動報告（北海道支部・東北支部・東海支部・近畿支部）
- 資料11 運営委員の解嘱、会議会員の入会・退会
- 回覧資料 入会者登録申請書

確認事項

1. 前回議事録(案)(2月24日)の確認

事務局から前回議事録案の確認があり了承された。

報告事項

1. 部会報告

〈調査研究部会〉

荻谷部会長より、「資料3 判決書の写しの貸与について（依頼）」のとおり、最高裁民事局との間で、判決文・鑑定文書の開示に関する詳細が合意された旨、報告がなされた。

合意した内容に基づき、本年9月に依頼書を提出し、来年3月に判決文の写しの貸与を受ける予定で、次年度より調査研究部会での年次活動として、東京地裁民事22部扱いの判決（最大5件）に関する調査・研究と、その結果報告（学会HPへの掲示）を行う。

以上の内容を7月5日に緑川委員長とともに田辺会長へご説明し、ご了解をいただく予定。

〈普及・交流部会〉

井上部会長より、次の報告がなされた。

- (1) 昨年、大会行事中止にともない中止となった第10回建築紛争フォーラム「住宅の建築紛争事例に見る専門家の説明責任」を5月の全体会議シンポジウムとして開催し、オンラインにて75名の参加となった。なお、会員限定としたが、最高裁民事局と住宅リフォーム・紛争処理支援センターの方にご視聴いただいた。
- (2) 会報第20号は、資料6の内容として原稿依頼をしており、すでに原稿が揃っているの
で、部会で内容を確認し、8月20日に刊行予定。

〈北海道支部〉

羽山運営委員長より、2020年度活動状況、2021年度の体制、および新任調停委員について報告がなされた。

〈東北支部〉

吉野運営委員長より、2020年度活動状況および2020年度に中止とした第1回講演会「東北地方の各地における建築紛争の現状と課題」を5月に開催した旨、報告がなされた。

〈東海支部〉

小野運営委員長より、2020年度活動状況の報告がなされた。

〈近畿支部〉

鈴木運営委員長より、建築関係訴訟連絡協議会への委員推薦、および昨年度延期とした第21回司法支援建築会議講演会を11月か12月に大阪で開催する可能性が出てきた旨、報告がなされた。

審議事項

1. 東海支部運営委員長の交代

小野運営委員長より、10月の東海支部運営委員長交代について、加藤幸治次期委員長（元・愛知江南短期大学生活学科教授）のご紹介があり、承認された。

2. 運営委員の解嘱

次の解嘱を承認した。

- ・運営委員会：ご本人より退任の申し出があり、左知子委員解嘱。

3. 会議会員の入会・退会

次の入会・退会を承認した（理事会7/19）。

- ・入会：北海道地区 牛田健一 ((株)構建設計事務所)
 亀井 昭 ((株)北海道日建設計)
 十河哲也 (元・北海道教育庁、元・北海道立総合研究機構)
 田中淳一 (北海道建設技術センター)
- ・退会：北海道地区 佐藤哲身

(敬称略)

次回： 日程調整の結果、 2021年11月8日（月）14:00-16:00

以上